

# 日本語→インドネシア語翻訳添削講座 C 級

## 第 1 回

### インドネシア 新首都予定地で式典 政府機関の移転本格化へ

20 年以上かけて首都の移転を進めているインドネシア政府は、2024 年 8 月 17 日、新しい首都となる予定のヌサンタラで、初めて独立記念日の式典を行った。巨額の資金の調達課題となる中、今後、政府機関の移転を本格化させることにしている。

インドネシア政府は、首都ジャカルタへの一極集中や交通渋滞を解消するためなどとしておとし首都をジャカルタから 1500 キロ以上離れたカリマンタン島の東部に移転することを決めた。神奈川県とほぼ同じおよそ 25 万ヘクタールの森林などを切り開いて作られる新しい首都は、ヌサンタラと名付けられ、現地では今、建設が続けられている。

8 月 17 日は、インドネシアの重要な行事である独立記念日の式典が初めてヌサンタラで開かれ、ジョコ大統領をはじめ、一部の閣僚、さらに政府機関や地元の住民の代表などが出席した。式典では、新しい大統領宮殿の前の広場に国旗が掲揚され、ジョコ大統領らが見守ったほか、軍や警察が行進した。ジャカルタから式典に参加した 30 代の会社員の女性は、「早くヌサンタラが建設され、多くの投資を期待する」と話している。

インドネシア政府は、首都の移転をおよそ 20 年後の 2045 年までに完了させたいとしていて、ジョコ大統領は、工事の進捗状況は 15%程度だとしている。早ければ、今年 10 月には、一部の公務員を移住させ、今後、政府機関の移転を本格化させることにしている。一方で、移転計画をめぐっては、日本円でおおよそ 4 兆 8000 億円にのぼる総工費のうち、8 割を民間投資などで賄うとしているが、巨額の資金を調達できるのかどうか、疑問視する声もあり、課題の 1 つとなっている。

Disadur dari situs NHK, 17 Agustus 2024